

	意見・提言・感想等	回 答
1	<p>□きりゅう市議会だより 令和6年6月定例会（8月1日発行）について気がついたことをご報告いたします。</p> <p>表紙；商業高校生と懇談している様子が微笑ましく写っています。大変結構なことと感じました。疑問が二点あります。</p> <p>① マスクの着用；着用は個人の判断とされていますが、このような広報に無防備と着用があることに違和感を感じます。シールドを設置するとかし、そうした感じを生じさせない工夫をすべきと思います。</p> <p>② 学生の質問や感想の記載がありません。何を学び、何を感じたのか、それに対し、議長と副議長がどう対応されたのか知りたいと思いました。</p> <p>一般質問；既に前回の議会モニター報告でお伝えしています。 あらためて議会だよりを読んで気がつくのですが、市からの回答のほとんどが、「考えていきたい」、「進めてまいりたい」、「検討してまいりたい」、「研究していきたい」、「検討を行っていきたい」、「現在検討している」、「務めてまいりたい」、といった表現で締められています。誰がいつまでにそれらを為すのか明確にされていません。議員の質問を受け流しているように思われます。それに対して議員から、それを求めることもなく、何のための質疑なのか不思議に思いました。回答のルールを見直して、責任を明確にする形でのやりとりとなることを期待します。また、死者が多数出で、大きな問題になっている紅麴のことについて、桐生市の状況について何も無いのも議会が市民に寄り添っていない印象を持ちました。</p> <p>まちづくり検討会；05広告を掲載しませんか？について 有料広告を募集していますが、議会だよりは身近な議員の活動が多く報告されているものですから、一般広告募集はいかがなものかと思います。広告主と地元議員の関係を勤ぐられたり、また、選挙法に抵触されるものと誤解される可能性もあります。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。議会だよりに学生の質問や感想等の記載がなかった点につきましては、今後、改善を図ってまいりたいと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見は参考にさせていただきます。</p> <p>ご意見ありがとうございます。透明性を確保した上で、の有料広告は『稼ぐ自治体』として有益と考えております。ご理解のほど、お願い申し上げます。</p>

	<p>行政視察；出張報告には訪問内容がよく書かれていると思います。ただ、なぜ今回訪問の自治体が選ばれたのか疑問に思います。また、一般的な情報収集的な記載が多く、他の市と比べて桐生を良くする目線での提案がなされるべきと思います。</p> <p>以上、報告いたします。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。行政視察については、委員会の所管事務調査と関連付けて行なっております。視察内容は視察後、委員会において桐生を良くするために議論を重ねております。</p>
2	<p>□議会報告会・意見交換会について</p> <p>令和6年8月19日川内公民館で開催された第34回議会報告会・意見交換会に参加いたしました。以下、モニター報告をいたします。</p> <p>参加；議員21名（一名欠 - 理由の説明なし）、住民：25名</p> <p>第2回定例議会報告；10分と時間を区切った報告でしたが、別に発行されている報告書をご覧ください、と報告者（議長）が話され、内容については全く説明がありませんでした。議会報告会と銘打ってあるのですから、せめて議会で論議され議決したことなかで今回の肝となることについて一言説明があるべきと思いました。</p> <p>意見交換会；</p> <p>① 新設された地域担当の活動状況が判らない。</p> <p>この地域担当設置の狙いの説明はありましたが、活動実績の報告がありませんでした。議会として地域担当の活動を把握していない、地域担当が機能していない、また市役所から任命された地域担当者の活動と議会がリンクしていないように思えました。地域担当の活動報告がないとの発言に加え、この報告会への地域担当者の出席がない、住民からの要望意見の吸い上げがないという不満が繰り返されました。この点について、議員からの釈明、改善についての説明が弱く、住民に寄り添う認識が希薄のよう感じました。</p>	<p>議会報告会・意見交換会にご参加いただき、ありがとうございます。</p> <p>議会報告会については、議会モニター等の意見も参考にしながら、現在の形となっております。今後もより良い議会報告会・意見交換会となるよう、今回いただいたご意見も参考にさせていただきながら、必要に応じ見直しを図っていきたいと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございます。地域担当職員制度は始まって間もないため、現在、議会としても見守っているところです。いただいたご意見は参考にさせていただきます。</p>

② 16区防災対策

市から配布されたハザードマップでは不十分という住民からの意見に対し、ハザードマップは危険地域と避難場所を知らせるものであり、運用は自治体の活動に期待するという答えでした。ハザードマップに対して住民の期待と議員の認識の違いがありません。認識差を検証し是正を考察すべきです。議長からの発言はこの違いを無視したもので、ピントずれと責任逃れの印象を持ちました。

③ 市への要望がたらいまわしにされている

自治会要望は市に打ち上げているが改善されない。議会の力を発揮してほしい。これに対し、議長から、住民からのプッシュがもっとも効果がある、との発言がありました。住民が主体となってアクションをすべきというニュアンスでした。住民の意見をきいて束ねて政策に反映させるのが議会の大切な機能だと思います。それを放棄する気持ちがあるのでしたら、そんな議会はいらないと思いました。

④ 空き家問題、市が動いてくれない

ハザードマップとの関連を交えた質問でした。この住民の問いかけに対し、議員席のマイクが右往左往、たらい回しにされていました。詳細事情は解りませんが、たくさんの議員が出席されているのにきちんと明確な答弁がありませんでした。議員が多すぎて責任を譲り合っているように思えました。

⑤ 道路修理費用

他の市の例を把握していない不手際がありました。事前に質問を聴取して準備することも必要に思えました。

ご意見ありがとうございます。ハザードマップの活用に関しては、各々の議員が各地域において今後も意見交換を重ねてまいりたいと思います。

ご意見ありがとうございます。自治会の要望については、自治会、議会の両者が市側へ要望していくことも有効な方法であると考えられます。ご指摘の議会機能を発揮するため、今後も意見交換を行ってまいりたいと考えます。

ご意見ありがとうございます。その様な印象にならないように気をつけてまいります。

ご意見ありがとうございます。事前質問に関しては現在行なっておりませんが、議会報告会・意見交換会の開催方法を検討する際には、いただいたご意見を参考にさせていただきます。

⑥ コロナ対応の是非

予防接種については賛否があることは既に承知のことです。質問した住民（ワクチン接種に反対の方）は、ワクチンの弊害について述べているのですが、回答された議員の発言は内容に乏しいものでした。3年も経っているのにその程度かと回答の浅さを責める質問者からの一言がありました。受け流せば済むという答え方は不快に思いました。

⑦ 教育の在り方

ドワンゴ学園には大いに期待しています。この住民の発言は重要なものと思います。ドワンゴの運用、教育者の労務・選択肢、生徒の逃げ場の確保等、深い問題です。議会としてしっかりと発言者の意図を確認し対応すべきと思いました。

その他、気付いたこと；

①仕切りについて

質問時間の厳守、質問の絞りこみ、質問の偏り（狭義すぎるもの）の扱い、一人の発言者から発せられる複数の問題の扱いなど確りと裁いて抜け漏れがないように対応すべきと思いました。単発的な回答では、住民の発言に対し、抜かりなく説明がなされていたか、改めて確認すべきと思いました。

②司会者から議員の指名

質問に対し、マイクがたらいまわしにされていました。テーマが複数のため担当が不明確、と言う説明がありました。まず、司会者が質問者に対し質問の内容の確認をすることが必要です。その上で、司会者が担当している議員を指名してこたえて頂くようにすべきと思いました。また、議員からの説明が完了後、議員からの回答で充分か質問者に確認することも必要と思います。

③意見交換会に臨む姿勢

事前に課題を整理し、レポートにまとめ質問を準備して参加している方もいました。それに対し議員の方々は、まさに『おっとり刀』で参加されているような印象でした。事前の確認も薄く、資料をみるでもなく、資料を持参していない？開催すればそれでいい、開催が目的という方も多い印象でした。その場しのぎの口先だけの返答では、参加した住民のところに響かないことを認識すべきと思いました。

以上、報告いたします。

ご意見ありがとうございます。質問者の方は、新型コロナワクチン接種に対するリスクの周知を特に問題にされていたことから、議会としては、そのポイントに関し、しっかりと対応していくことをお伝えいたしました。

ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。

